

○第80回プリオン専門調査会

日時：平成25年6月19日（水）15：00～18：00

場所：食品安全委員会 大会議室

議事概要：

- ・ 諮問事項の「牛の部位を原料とする肉かすその他の肥料利用」について、農林水産省から肥料の原料や製造方法、管理措置等について説明が行われた後、審議が行われた。
- ・ 審議の結果、農林水産省が導入を予定している飼料への流用・誤用等を防止する管理措置がとられることを前提とする限りにおいて、当該肥料が人の健康に及ぼす影響は、現行の肥料と比べ変わるものではないとされ、座長が食品安全委員会に報告することとされた。
- ・ 諮問事項「アイルランド及びポーランドから輸入される牛肉及び牛の内臓に係る食品健康影響評価」について、厚生労働省から諮問に至る背景、諮問内容、提出資料等について、事務局から両国のBSE発生状況等についてそれぞれ説明が行われ、その後、質疑応答が行われた。
- ・ 評価手法及び今後の審議の進め方等について、座長から提案がなされ、評価手法及び起草委員については、「牛海綿状脳症（BSE）対策の見直しに係る食品健康影響評価」（平成24年10月）の場合と同様とすることとされ、今後、担当起草委員が提出資料の内容を検討し、次回以降の専門調査会で調査審議を行うこととされた。
- ・ 諮問事項「ブラジルから輸入される牛肉及び牛の内臓に係る食品健康影響評価」について、厚生労働省から諮問に至る背景、諮問内容、提出資料、BSE発生事例等について説明が行われ、その後、質疑応答がなされた。
- ・ 今後の審議の進め方について、座長からの提案により、諮問の順番どおり、まず「アイルランド及びポーランド」の諮問内容（1）及び（2）の調査審議を進め、その目途が立った段階でブラジルの調査審議を行うこととされた。
- ・ 次回の開催については、日程調整の上、決定することとされた。

以上